資料名等	該当箇所（章、頁）	質問内容	回答	回答日
認定基準解説書	2.6 設計PUEの算定	お客様から提示されている終局のIT負荷に対して稼働率80%という考え方でよろしいでしょうか。	稼働率80%とは、【様式1-4】データセンターに関する概要書における「サーバ室用電源容量」に対して80%負荷となる稼働の意味です。 「サーバ室用電源容量」は，当該DC全体でIT機器（サーバ，ストレージなど）向けに供給・保証する電力を想定しています。カタログなどでは「定格IT負荷容量」「最大IT出力」「契約可能最大IT電力」等と記載されている場合もあります。	2026/9/25
（認定制度全般）	ー	表記の制度について、申請から認定の審査結果がでるまでだいたいどの程度の期間がかかるでしょうか？	R8年度は、申請いただいた内容の審査結果に基づいて認定を行う判定会議を2回開催する予定です。第1回判定会議は11月下旬を予定しております。会議のタイミングを踏まえると、申請から認定まで1～4か月程度要する見込みです。	2026/9/25
認定基準解説書	-	既設データセンターで、申請時点に再生可能エネルギー利用及び立地地域へ還元する取組の実績がない場合でも、申請後2年以内に実施する具体的な計画を提出することにより、当該評価項目について認定を受け、助成金交付申請の対象となる可能性はありますでしょうか。	既設データセンターについては、原則、実績を評価の対象としております。 ただし、助成金の活用により現状よりも上位の認定区分を目指す場合は、計画も認める場合があります。 より詳しく助成金事業について知りたい場合は、助成金事業の問い合わせフォームへご連絡ください。　https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/dcmaintenance/	2026/10/26
【様式1-1】提出書類チェックリス	ー	提出が必要な商業登記簿謄本は原本が必要でしょうか。コピーでもよろしいでしょうか。	提出は電子でお願いします。 法務局で取得した謄本の写しをpdfにスキャンして提出してください。	2026/10/26
（認定制度全般）	ー	同一敷地に複数のデータセンターが既存している場合、各種様式はデータセンター毎の記載が必要でしょうか。あるいは複数まとめてのプロファイルでしょうか。	認定を申請する単位で作成してください。 データセンターの1単位は、データセンターに必要な機能の1式分（PUE計測・計算方法に関するガイドラインの2.1、2.10を参照）としており、建物単位か敷地単位かでは定義していません。	2026/10/26